

アスリートの就職支援説明会「アスナビ」開催

3月21日、経済同友会・JOC共催によるトップアスリート就職支援説明会、第17回「アスナビ」が開催された。オリンピックやパラリンピックでの活躍を目指す6人の選手と、30社37人の採用検討企業経営者・担当者が参加した。



参加アスリートたち。左から小林姫公（アイスホッケー）、藤本世音（サーフィン）、内藤未唯（陸上競技／競歩）、渡邊麻央（アーチェリー）、百合草碧皇（スポーツクライミング）、西口泰嵩（フェンシング（フルール））の各選手

「アスナビ」はトップアスリートの支援・雇用を実現させる活動として、

トップアスリートと企業が互いに理解を深める機会となっている。世界を目指すトップアスリートを企業が雇用という形で支援、競技生活を安心して続けられる環境をつくる一方、企業にとっても支援を通じた社員の一体化など、ウィンウィンの関係を目指している。JOCが2010年より実施、経済同友会ではスタート時より会員企業への説明会を開催し、積極的に協力してきた。JOCは日本パラリンピック委員会（JPC）と協定を締結し、パラリンピックを目指すトップアスリートの就職支援も実施している。

当日は水島寿思JOC理事、山口栄一スポーツとアートによる社会の再生委員会委員長の挨拶の後、参加選手の自己紹介や、竹内由紀子スポーツとアートによる社会の再生委員会副委員長と柴真樹JOCキャリアアカデミー事業ディレクターの進行による選手とのパネルディスカッション、さらに選手と企業の個別交流の機会も設けられるなど、盛況のうちに開催された。

アスナビ説明会は本会での開催以外でも、毎月JOCで開催をしています。

■お問い合わせ

公益財団法人 日本オリンピック委員会
JOC キャリアアカデミー事業

担当：柴（m-shiba@joc.or.jp）

広本（j-hiromoto@joc.or.jp）

電話：03-5963-0354

※電話受付は10～18時

「日韓経済ラウンドテーブル」を開催

5月16日、韓国貿易協会（KITA）との「日韓経済ラウンドテーブル」が開催された。

本会は昨年度より、政治主導による日韓関係の改善・強化の動きを後押しするため、日韓両国の企業経営者による相互交流と理解促進の枠組み作りを目的に活動してきた。昨年は訪韓ミッションを実施、その際の韓国貿易協会幹部との意見交換会の場において、日韓の経営者が定期的に意見交換を行うプラットフォームを両団体間に構築す

ることで合意していた。

第一弾となる今回のラウンドテーブルには、本会から玉塚元一副代表幹事／韓国委員会委員長をはじめとして10人が出席、米国など世界的な選挙イヤーとなる本年、それらが経済・ビジネスに与える影響をどのように捉えているか、また今後の産業競争力の要となる生成AI活用

に向け、日韓それぞれがどのような課題を認識しているかを中心テーマに据えて意見を交換した。



No.868 May 2024

経済同友 5

C O N T E N T S

特集

2024年度 通常総会
代表幹事所見

03

CLOSE-UP 提言

中堅・中小企業活性化委員会【提言】
寺田 航平・今井 誠司 委員長

人手不足時代の今こそ
新陳代謝を促す施策で
競争力のある企業に資本や労働力を

12

日本再興ラストチャンス

“エネルギー”

15

Doyukai Report

沖縄科学技術大学院大学と
シンポジウム共催

一産学連携と沖縄振興の理解促進一

19

Column

私の一文字 安田 結子
『生き』様に触れ、支援する

02

リレートーク 倉橋 隆文
「AI活用の可能性と難しさ」

11

私の思い出写真館 川村 喜久
「グローバル経営の恩師」

27

新入会員紹介

24

アスリートの就職支援説明会「アスナビ」開催

26

「日韓経済ラウンドテーブル」を開催

26